

# こんにちは！第五南自主防災です

第五地区南連合自主防災会だより <第8号>



第五地区南連合自治会

自治会長 小林 昭

1月28日、埼玉県八潮市で県道が陥没した事故は信じがたい光景で衝撃的なものでした。陥没の原因は県道の地下10メートルにある下水道管が腐食して破損、そこに土砂が流入し地中に空洞ができた事に起因する事故とみられています。

下水道管の破損を受け埼玉県は12市町の約120万人に下水道の利用自粛を呼びかけました。国土交通省によると下水道に起因した道路の陥没は、2022年度に全国で約2,600件発生したとの報告があり、下水道管だけに限らず耐用年数を過ぎ老朽化した上水道や道路、橋、トンネル等のインフラが懸念されます。



沼津市のホームページによれば水道事業における施設の耐震化は配水池の耐震化率が令和4年度末時点で約85.9%、管路及び浄水場施設の耐震化率が41%未満とされています。

下水道事業においては下水道処理場の耐震化率は令和4年度末時点で約66.7%、下水道管路は約60.1%となっており今後も計画的に耐震化を進めていくことが求められています。これは沼津市のみならず全国の自治体が抱える喫緊の課題ともいえます。

今、大規模な南海トラフ地震がおきれば、上下水道が使えなくなり、埼玉県で起きた悲惨な光景が2倍にも3倍にもなって広がる可能性は少なくありません。

摂食、給水はもちろん「排せつ」は人の健康に大きく作用します。大規模災害に備え、「食料・水」とともに「携帯トイレ」を1週間～10日分備蓄しましょう。

NHK

## 携帯トイレの使い方

1	2	3	4
ポリ袋を便座の下に挟む 便器内の水で携帯トイレの袋がぬれるのを防ぐ	便座の上から携帯トイレ設置 凝固剤を入れる (タイミングは製品により異なる)	用を足す	袋はしっかり結ぶ

トイレと一緒に備えておきたいもの

- \* トイレットペーパー
- \* 45ℓのポリ袋 (便器にかぶせる用)
- \* ランタン、ヘッドライト (両手を空けるため)
- \* ウエットティッシュ・ペーパータオル